Tomisawa CSR Report 2011

CSR 報告書 2011

株式会社 富澤
SINCE 1925

報告対象期間：2010 年度
2010 年 4 月 1 日～ 2011 年 3 月 31 日

目　次

項　目

CSR 報告書 2011 発行にあたって・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 P
会社概要・事業所一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4~5 P
主要取扱品目・主要取引先・取扱数量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 P
彩京資源化センターの活動と主なる CSR・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6 P
三芳資源化センターの活動と主なる CSR・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7 P
厚木紙資源センターの活動と主なる CSR・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8 P
沿革／富澤の歩み ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9 P
株式会社富澤　環境方針 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10 P
情報セキュリティ基本方針 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11 P
環境マネジメントシステム及び情報セキュリティ組織体制図・・・・・・・・・・・・・・・12 P
認証・許認可及び法令順守 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13 P
社会性報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14~15 P
環境報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16~18 P
編集後記・・19 P

報告対象範囲

※蓮田、所沢事業所については、環境負荷項目の一部 (電力・上下水道) は除外しています。

本社

彩京資源化センター	草加リサイクルセンター
三芳資源化センター	蓮田事業所
厚木紙資源センター	所沢事業所

報告対象期間

2010 年度　2010 年 4 月 1 日～ 2011 年 3 月 31 日 (活動や取組内容は一部直近のものも含みます)

発行日：2011 年 10 月
参考にしたガイドライン：環境省「環境報告ガイドライン（2007 年版）」

お問合せ先：本社　総務経理部　筧田 昭人
TEL：048-227-3098　FAX：048-226-2044
E-mail：a-toida@tomisawa.co.jp

CSR 報告書 2011 発行にあたって

このたびの東日本大震災の犠牲となられた方々に、謹んで哀悼の意を表します。
また、被災された方々に心からお見舞いを申し上げるとともに、被災地域の一日も早い復興をお祈り申し上げます。
CSR 報告書として第二版となる「CSR 報告書　2011」を発行致します。

経営者ご挨拶

代表取締役社長●瀧本義継

2010 年に引き続き、2011 年版「CSR 報告書」をお届けできますことを、関係者の皆様に先ず以て感謝申し上げます。本年は未曾有の大災害「3.11」をいかに乗り切ってゆくかが、弊社にとりましても最大の課題になっております。同時に、原発事故に伴う「安全」と「環境汚染」の社会的影響は人智を超えた状況にあり、予防管理の重要性を改めて認識いたしております。弊社は「安全第一効率第二」と明確に掲げ、経営効率が安全を犠牲にしない努力を続けております。社員の「安全確保」を前提に社会貢献、環境貢献活動を経営の中の仕組みとして取り組んでまいります。

「3.11」は国民のライフスタイルを大きく変えてゆくきっかけになると思います。その選択肢の一つとして、物を大切にして物に生命を与える「スローライフ」という生き方が見直されてくると思います。リユースやリサイクルは「もったいない」という思想からわが国では古くから、日常的にある生活スタイルです。弊社は「もったいない」をキーワードに、経済活動を通じて社会、環境貢献に役立てられる経営を目指して取り組んでおります。東日本大震災の被災地には義援金はもちろん、取引先出版社様の協力を得て、地元サッカーチームを通じて仙台市、山田町の子供たちに雑誌付録の「ステーショナリーグッズ」を大量に贈らせて頂きました。

2011 年は弊社の社是である「誠実信頼」を名刺や車両等に掲示、それに恥じない日常行動を心がけながら経営を行っております。再生資源化施設はとかく「迷惑施設」的な目で見られがちなことから、事業所周辺の清掃活動などを通じて地域との連携をより深めてまいります。長年にわたる「人づくり」のための社内運動もマンネリ防止に努め、「おもてなし」の心を忘れずに経営を行ってまいります。皆様のご指導ご鞭撻を引き続きいただきますようお願い申し上げ、2011 年版「CSR 報告書」のご挨拶とさせていただきます。

会 社 概 要

名　　称：株式会社富澤

役　　員：会　長　　冨澤　一郎

代表取締役社長　　瀧本　義継

代表取締役副社長　佐々木　強

代表取締役専務　　冨澤　進一

常務取締役　　伊福　　洋

創　　業：1925 年 10 月 1 日

資 本 金：9,000 万円

従業員数：75 名 (2011 年 3 月現在)

事 業 所 一 覧

本　社

当社の中心拠点として下記の業務を行っています。

- 営業活動及び営業所の統括
- 代納管理業務
- 人事・総務・経理等の管理

〒 332-0011
埼玉県川口市元郷 3-21-31
TEL.048-227-3098
FAX.048-226-2044

彩京資源化センター

首都圏の拠点として機能しています。

- 5,000t/ 月の処理能力
- 回収古紙及び機密書類処理等、企業のニーズに対応
- 面積 4,300㎡

< 設　　備 > ◆ 250 馬力ベーラーマシン <2 機 >(200t/ 日)
◆破砕機 (10 ～ 25t/ 日)　◆選別ライン (4t/ 日)
< 保有車両 > ◆ 8t ウィング車 <2 台 >　◆ 4t ウィング車 <3 台 >
◆ 4t パッカー車 <3 台 >　◆ 2t ウィング車 <1 台 >
◆ 8t 電動パッカー車 (アームロール式)<1 台 >

〒 332-0011
埼玉県川口市元郷 3-21-31
TEL.048-225-4301
FAX.048-225-4304

三芳資源化センター

エコロジー・ヤードを運営する大型センターです。

- 5,000t/ 月の処理能力
- 産業古紙及び出版関連古紙・難処理古紙を取扱う
- 業界先駆けのエコロジー・ヤード
- 面積 4,600㎡

< 設　　備 > ◆ 250 馬力ベーラーマシン (ダブルコンベア式)<1 台 >(120t/ 日)
◆残本選別加工ライン (1t リフター)<4 台 >
◆背糊カッター <1 台 >　◆輸出用プラットホーム <1 台 >
< 保有車両 > ◆ 15t ウィング車 <1 台 > ◆ 10t ウィング車 <2 台 >
◆ 4t ウィング車 <3 台 >　◆ 4t パッカー車 (計量器付き)<1 台 >

〒 354-0045
埼玉県入間郡三芳町
大字上富 197-2
TEL.049-274-7095
FAX.049-274-7125

厚木紙資源センター

厚木を中心に綾瀬、座間、海老名、相模原をテリトリーとしています。

- 2,500t/ 月の処理能力
- 主に新聞・雑誌・段ボールを回収
- 厚木市行政回収拠点
- 面積 1,600㎡

< 保有車両 > ◆ 4t パッカー車 <4 台 > ◆ 4t ウィング車 <1 台 >

〒 243-0806
神奈川県厚木市下依知 253-3
TEL.046-245-2985
FAX.046-245-3825

草加リサイクルセンター (RC)

出版廃棄物の加工処理を中心とした設備を備えています。

- 難処理古紙及び産業廃棄物の資源化
- 埼玉県・さいたま市・川越市
  産業廃棄物収集運搬 (積替保管含む) 許可

〒 340-0833
埼玉県八潮市西袋 565-1
TEL.048-928-1048
FAX.048-928-1048

蓮田事業所

出版共同流通㈱蓮田センター内で業務を行っています。

- 主に付録・難処理出版物の資源化

〒 394-0131
埼玉県蓮田市根金 1464-1
出版共同流通（株） 蓮田センター内
TEL.048-766-7211
FAX.048-766-7210

所沢事業所

出版共同流通㈱所沢センター内で業務を行っています。

- 主に段ボール・書籍残本の処理

〒 359-0011
埼玉県所沢市南永井 619-15
出版共同流通（株） 所沢センター内
TEL.0429-46-5580
FAX.0429-46-5580

主要取扱品目

< 産業古紙関連 > ● 印刷・製本会社からの排出物
< 出版物流関連 > ● 雑誌残本、書籍残本、付録や販促品等の難処理古紙他
< 回収古紙関連 > ● 物流倉庫や店舗等より排出される段ボール類
● 一般企業より排出されるオフィス古紙や書類
● 機密書類 ● 行政回収やその他集団回収の紙類

販　売　先

日本製紙㈱　王子製紙㈱　特種東海製紙㈱　中越パルプ工業㈱　三菱製紙㈱
丸住製紙㈱　大王製紙㈱　新生紙パルプ商事㈱　丸紅ペーパーリサイクル㈱
他家庭紙メーカー等 20 社以上

仕　入　先

出版、印刷、製本会社など数百社

取 扱 数 量

2010 年度実績 (単位 t)

古　　紙 ：120,000
機 密 文 書 ：2,000
産業廃棄物 ：3,500

彩京資源化センターの活動と主なる CSR

ＩＳＯ１４００１：認証取得

ＩＳＯ２７００１：認証取得

太陽光発電：太陽光発電パネルを設置し、省電力に努めています

ハイブリッド車：３台所有

ミスト設備：エアコンに換えてミスト設備を設置し、省電力、防塵を行っています

産業廃棄物：認可

放射性物質測定装置：お取引先様の要望に対応し、測定装置を設置して放射性物質の数値を測定、検査報告書を提出しています

機密文書：企業から機密文書の処分を受託し、再資源化しています

地域貢献活動：毎営業日事業所周辺の清掃を行い、美化活動に努めています

地域貢献活動：アヴェントゥーラ川口（地元サッカーチーム）を後援しています

三芳資源化センターの活動と主なるCSR

ＩＳＯ１４００１：認証取得

ＩＳＯ２７００１：認証取得

太陽光発電：太陽光発電パネルを設置し、自家使用及び売電を行っています

エコキュート：エコキュートによる省エネルギーに努めています

LED照明設置：LED照明を設置し、省電力に努めています

バッテリーフォークリフト：作業用車両全て(6台所有)は、脱化石燃料を目的にバッテリー車を使用しています

雨水利用：雨水タンクを設置し、水資源の有効利用に努めています

ミスト設備：エアコンに換えてミスト設備を設置し、省電力、防塵を行っています

産業廃棄物：認可

放射性物質測定装置：お取引先様の要望に対応し、測定装置を設置して放射性物質の数値を測定、検査報告書を提出しています

難処理系一般廃棄物：企業から受託し、従来古紙になり得なかった雑紙(ミックスペーパー)廃棄物を再資源化しています

公立学校古紙回収：三芳町の公立学校から古紙を回収し、トイレットペーパーと交換しています

機密文書：企業から機密文書の処分を受託し、再資源化しています

福祉施設への作業委託：福祉施設に寄託し、雑誌の付録、VTR・DVD等を分別し、紙・プラスティックを再資源化しています

危険物削減：危険物の削減のため、潤滑油を高引火点潤滑油(指定可燃物)に変更しました

地域貢献活動：毎営業日事業所周辺の清掃を行い、美化活動に努めています

厚木紙資源センターの活動と主なるCSR

ＩＳＯ１４００１：認証取得

ＩＳＯ２７００１：認証取得

省　　電　　力　：日本テクノ㈱ SMARTMETER を使用し、省電力に努めています

ミ　ス　ト　設　備：エアコンに換えてミスト設備を設置し、省電力、防塵を行っています

難処理系一般廃棄物：厚木市から受託し、従来古紙になり得なかった雑紙 (ミックスペーパー) 廃棄物を再資源化して廃棄物の減量に努めています

放射性物質測定装置：お取引先様の要望に対応し、測定装置を設置して放射性物質の数値を測定、検査報告書を提出しています

機　密　文　書　：企業から機密文書の処分を受託し、再資源化しています

沿革／富澤の歩み

1925 年 (大正 14 年)　台東区根岸において先代冨澤酉蔵が出版社の返本加工業富澤商店として創業。

1952 年 (昭和 27 年)　荒川区東日暮里において有限会社富澤商店を資本金 80 万円で設立。
代表取締役に冨澤酉蔵が就任。

1960 年 (昭和 35 年)　代表取締役に冨澤一郎が就任。板橋営業所を開設。

1962 年 (昭和 37 年)　有限会社富澤商店より株式会社富澤商店に組織変更。

1968 年 (昭和 43 年)　草加営業所を開設。

1973 年 (昭和 48 年)　厚木営業所を開設。

1974 年 (昭和 49 年)　株式会社富澤に組織変更。

1988 年 (昭和 63 年)　川口営業所を開設。

1992 年 (平成 4 年)　東京都産業廃棄物処理業 (収集運搬) の許可取得。

1993 年 (平成 5 年)　埼玉県産業廃棄物処理業 (積替保管有) の許可取得。

1994 年 (平成 6 年)　日販事業所を開設。

1995 年 (平成 7 年)　東京都廃棄物再生事業者登録。

1999 年 (平成 11 年)　川口営業所をリプレースし、彩京資源化センターとしてリニューアル。
選別ライン、破砕機等の加工設備も併設。

2001 年 (平成 13 年)　埼玉県廃棄物再生事業者登録。

2002 年 (平成 14 年)　代表取締役社長に瀧本義継が就任。ISO14001 認証取得。(本社、彩京資源化センター)

2003 年 (平成 15 年)　日販事業所をリプレースし、蓮田事業所としてリニューアル。草加第二加工センター設立。

2004 年 (平成 16 年)　ISO14001 認証取得。(板橋、厚木)

2005 年 (平成 17 年)　所沢事業所開設。

2006 年 (平成 18 年)　ISO27001 認証取得。(本社、板橋、彩京、厚木、草加、蓮田)

2008 年 (平成 20 年)　三芳資源化センター開設。

2011 年 (平成 23 年)　彩京資源化センター 300 坪増床。

株式会社富澤　環境方針

Ⅰ　基本理念

当社（本社・厚木紙資源センター・彩京資源化センター・三芳資源化センター）は、当社の業務を通じて地球環境（温暖化防止）の保全に努めることを基本理念とし、二酸化炭素の削減に資するゼロエミッションをコンセプトとして、古紙及び関連する廃棄物の資源化を進めることを以って継続的に環境貢献を進める。

Ⅱ　基本方針

1　環境 ISO に基づく環境経営システムに基づき、環境関連法令、条例等の規制事項を順守するとともに、地域・業界・顧客の環境関連要求事項に配慮しつつ、環境活動の継続的改善を図る。

2　古紙回収及び関連廃棄物の資源化並びにそれらの供給に係る全ての活動の環境に与える影響を的確に把握改善する。

①古紙回収及び商品化の効率向上による古紙リサイクルに伴う環境負荷の削減
②廃棄物の資源化によるゼロミッションの推進
③二酸化炭素排出量削減のための省エネルギーの推進
④排出及び供給先ユーザーのニーズに対応しつつ、古紙回収の拡大に努め、関係行政・地域住民との連携を図り、地域社会に貢献する。

3　環境教育を通じて、全社員への環境方針を理解させ、環境負荷改善の実績を周知することにより、環境意識の向上を図る。

4　当社の環境方針は、一般関係者が入手することを可能とし、環境管理の実施状況を必要に応じて公開する。

平成 20 年 4 月 1 日　株式会社 富澤　代表取締役 瀧本義継

情報セキュリティ基本方針

株式会社富澤は、お客様との信頼関係の上に成り立っています。当社がお客様の信頼を保持し、より良いサービスを提供していくためには、情報資産に対して適切な安全対策を実施し、紛失、盗難不正使用から保護しなくてはなりません。

そのためには、物理的、技術的なセキュリティ強化はもちろんのこと、従業員がセキュリティに対して高い意識を持ち、セキュリティを尊重した行動をとることが最も重要だと考えます。

ここに「情報セキュリティ基本方針」を定め、当社の管理下にある情報資産の適切な保護対策を実施するための指針とします。経営層を含む全従業員は、本趣旨を理解し順守します。

1【情報セキュリティの定義】

情報セキュリティとは、情報の機密性・完全性・可能性を維持することと定義する。

2【適用範囲】

当社の管理下にある、すべての業務活動に関わる情報を対象とする。

3【管理者の任命と義務】

会社は情報セキュリティ委員会を設置するものとする。情報セキュリティ委員会は、全面的に ISMS の推進を図るものとする。情報セキュリティ委員会は、各部門から責任者を任命する。責任者は各部門における ISMS の推進に努めること。

4【リスクの特定と情報セキュリティ目標】

情報セキュリティ委員会は、「情報セキュリティマネジメントマニュアル」で定めた方法でリスクを特定する。特定したリスクに対して最適な情報セキュリティ管理策を講じるものとする。すべてのリスクを定められた受容可能なリスク水準以下に軽減することを情報セキュリティ目標とする。

5【従業員の義務】

アルバイト社員含む全従業員は、「情報セキュリティ基本方針」、「セキュリティマニュアル」「セキュリティ規定」および情報セキュリティの手順に準じて行動すること。

6【個人情報保護】

会社は、個人情報保護法に準じて個人情報を管理するものとする。

7【機密情報管理】

会社は、不正競争防止法に準じて顧客および当社の秘密情報を管理するものとする。

8【著作権保護】

会社は、著作権法に準じて著作物を管理するものとする。

9【秘密保持契約】

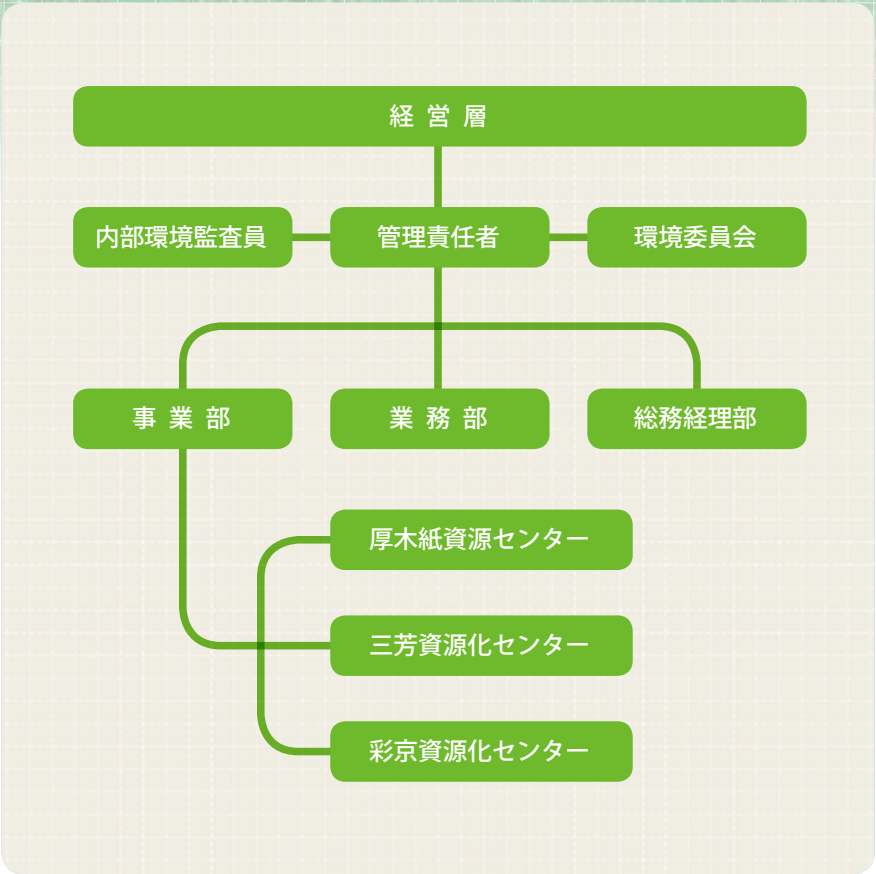
会社は、顧客との秘密保持契約事項に準じて情報を管理するものとする。

10【教育】

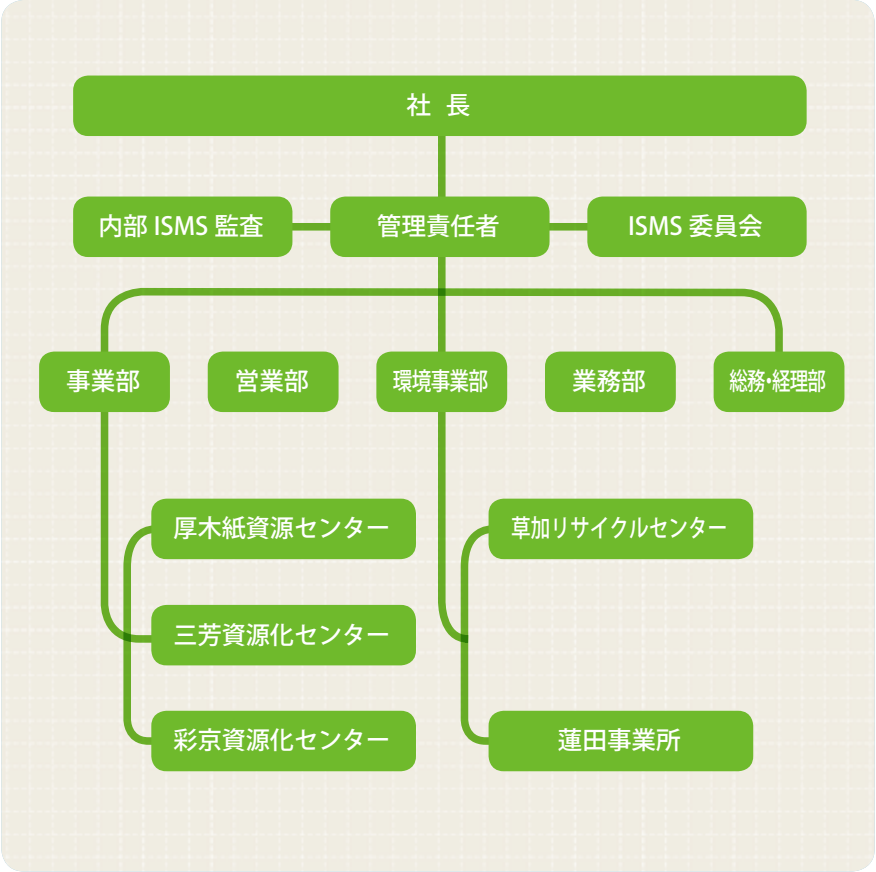
情報セキュリティに関する啓蒙・教育活動は、経営層の支持のもと、情報セキュリティ委員会で推進を図るものとする。

平成 18 年 4 月 1 日　株式会社　富澤　代表取締役　瀧本義継

環境マネジメントシステム組織体制図



情報セキュリティマネジメントシステム組織体制図



認証、許認可及び法令順守

認　　証

・環境マネジメントシステム (ISO14001)：2002 年 4 月 26 日認証取得
・認証機関：(財) 日本品質保証機構
2010 年度の審査において是正処置を必要とする重大な不適合はありませんでした。

・情報セキュリティマネジメントシステム (ISO27001)：2006 年 9 月 15 日認証取得
・認証機関：(財) 日本品質保証機構
2010 年度の審査において是正処置を必要とする重大な不適合はありませんでした。

許 認 可

・産業廃棄物　　：埼玉県 (積込保管及び収集運搬)　東京都　さいたま市　川越市

・廃棄物再生事業者登録：埼玉県

・埼玉県「彩の国工場」：埼玉県

法 令 順 守

・関連法令順守 (対象期間：2010 年 4 月 1 日～ 2011 年 3 月 31 日)
対象期間において法規制の違反等はありませんでした。

・訴訟及び外部からの苦情 (対象期間：2010 年 4 月 1 日～ 2011 年 3 月 31 日)
対象期間において訴訟及び外部からの苦情はありませんでした。

社会性報告

福祉施設への作業委託他

㈱富澤は埼玉県、東京都内の福祉施設と提携し、雑誌の付録や食玩などを素材別に選別し資源化を委託しています。
学校、企業、各種団体等の紙リサイクル出張講習なども無料で行っています。

社会貢献活動

福祉施設への作業委託数量（単位／ kg）	2009 年度	2010 年度
1 東京都北区立王子福祉作業所	0	10,330
2 社会福祉事業団　花園	20,180	16,540
3 社会福祉法人　久美愛園	62,460	110,010
4 社会福祉法人　杉風会　庄内	95,880	66,210
5 入間東部福祉会　入間東部みよしの里	63,400	79,810
6 社会福祉法人白根会　希望	15,000	12,100
7 社会福祉法人　親愛会	8,070	28,460
8 所沢市社会福祉協議会　所沢市立希望の園	1,930	101,180
9 所沢市立プロペラ	0	1,480
10 社会福祉法人　藤の実会　ところざわ学園	1,040	7,290
11 社会福祉法人　藤の実会　所沢市立はばたき	3,030	27,850
12 障害者支援施設　ゆいの里	560	7,950
13 三芳太陽の家	0	8,150
14 入間東部福祉会　入間東部むさしの作業所	0	10,580
15 富士見市立富士見特別支援学校	0	300
16 八潮福祉事務所　虹の家	8,650	5,950
17 越谷市手をつなぐ育成会デイケア施設 野の花	0	3,100
18 社会福祉法人　幸光福祉会　桃の里	0	4,870
19 社会福祉法人平徳会　希望の里	2,430	5,350
20 福祉作業所　ひばり園	0	10,320
21 埼玉県立越谷西特別支援学校	0	5,300
22 さいたま市日進職業センター	0	490
合　計	282,630	523,620

雨水利用

三芳資源化センターでは雨水を貯蔵し、防火用水、中水として活用しています。
又災害時には上水として地域に供給することが可能です。

労働安全訓練

毎年 4 月 10 月に実施しています。

防火防災訓練

毎年 4 月 10 月に実施しています。

美化活動

全事業所において毎営業日に事業所周辺の清掃を実施しています。

地域貢献活動

川口市町興しの一環として、NPO 法人フェアリースポーツクラブに参画し、サッカーチーム「アヴェントゥーラ川口」を後援しています。

東日本大震災支援

日本赤十字社を通じて義援金を又出版社様のご協力を得て、地元サッカーチームを通じて被災地の子供たちに、雑誌付録の「ステーショナリーグッズ」を寄贈致しました。

環境報告

㈱富澤は VTR・DVD・玩具などに使用されている紙又行政回収された様々なミックスペーパーなどを選別し、古紙化しています。これ等は従来古紙になり得なかったもので、産業廃棄物若しくは一般廃棄物として焼却又は埋め立て処分されてきました。これらを福祉施設や弊社の資源化ラインを介して、資源の再生と廃棄物の減量を図ることを可能にしております。「古紙は製品」という弊社の方針が環境保全に整合してる事例です。

環境管理については ISO14001 を基に、又「2007 年版　環境報告ガイドライン」を参考に弊社の環境への負荷を特定、測定し、継続的な改善を図っています。以下の頁などをご参照下さい。

環境保全のための施策

（株）富澤は環境保全の施策として太陽光発電を設置しています。

各事業所の環境負荷項目

事業所名	2010年度使用数量				
	電気 (kwh)	都市ガス (M3)	LPG(kg)	軽油 (L)	ガソリン (L)
本社 (本社・彩京資源化センター)	277,074	0	25,548	34,141	21,412
三芳資源化センター	243,038	0	0	19,509	1,275
厚木紙資源センター	137,136	0	0	47,136	3,679
草加リサイクルセンター	8,711	※	※	4,567	※
蓮田事業所	※	※	2,656	※	※
所沢事業所	※	※	1,486	※	※
合　計	665,959	0	29,690	105,353	26,366

※蓮田事業所、所沢事業所は出版共同流通株式会社様の施設内にあり、一部のデータは計測出来ません。

二酸化炭素 (CO2) 排出数量	換算係数	0.339 (1000kwh)	2.28 (1000M3)	3 (1t)	2.62 (1kl)	2.32 (1kl)
	排出数量 (t)	225.8	0	89.1	276.0	61.2
	全事業所合計 (t)	652				
原油換算数量	換算係数	0.25723 (1000kwh)	1.16 (1000M3)	1.29516 (1t)	0.98556 (1kl)	0.89268 (1kl)
	換算数量 (kl)	171.3	0	38.5	103.8	23.5
	全事業所合計 (kl)	337				

全事業所の環境保全	2010年度実績				
	エコカー	太陽光発電	雨水貯蔵能力	エコキュート	LED 照明
	ハイブリッド乗用車 3 台 バッテリーフォーク 6 台	11,537kwh	15M3	温水をトイレ、厨房流し台で使用	外灯用 5 機

環境目的・目標一覧表

部　署	項　目	目　的	目　標	設定理由
厚木紙資源センター	古紙取扱量	取扱量６％増量 （３年計画） 【２０年度実績より】	21 年度－２％（1,321t） 22 年度－４％（1,347t） 23 年度－６％（1,373t）	著しい環境側面
	電力消費量	消費量６％削減 （３年計画） 【２０年度実績より】	21 年度－２％（12,428kwh） 22 年度－４％（12,179kwh） 23 年度－６％（11,930kwh）	著しい環境側面
	燃料消費量	消費量６％削減 （３年計画） 【２０年度実績より】	21 年度－２％（3,863ℓ） 22 年度－４％（3,785ℓ） 23 年度－６％（3,708ℓ）	著しい環境側面
三芳資源化センター	古紙取扱量	取扱量６％増量 （３年計画） 【２０年度実績より】	21 年度－２％（2,251t） 22 年度－４％（2,296t） 23 年度－６％（2,341t）	著しい環境側面
	電力消費量	消費量６％削減 （３年計画） 【２０年度実績より】	21 年度－２％（20,707kwh） 22 年度－４％（20,292kwh） 23 年度－６％（19,878kwh）	著しい環境側面
	燃料消費量	消費量６％削減 （３年計画） 【２０年度実績より】	21 年度－２％（1,839ℓ） 22 年度－４％（1,802ℓ） 23 年度－６％（1,765ℓ）	著しい環境側面
彩京資源化センター	古紙取扱量	取扱量６％増量 （３年計画） 【２０年度実績より】	21 年度－２％（3,969t） 22 年度－４％（4,048t） 23 年度－６％（4,127t）	著しい環境側面
	電力消費量	消費量６％削減 （３年計画） 【２０年度実績より】	21 年度－２％（26,800kwh） 22 年度－４％（25,739kwh） 23 年度－６％（25,213kwh）	著しい環境側面
	燃料消費量 （軽油）	消費量６％削減 （３年計画） 【２０年度実績より】	21 年度－２％（3,523ℓ） 22 年度－４％（3,452ℓ） 23 年度－６％（3,382ℓ）	著しい環境側面
	燃料消費量 （LPG）	消費量６％削減 （３年計画） 【２０年度実績より】	21 年度－２％（2,219kg） 22 年度－４％（2,174kg） 23 年度－６％（2,130kg）	著しい環境側面
本　社	電力消費量	消費量６％削減 （３年計画） 【２０年度実績より】	21 年度－２％（3,180kwh） 22 年度－４％（3,115kwh） 23 年度－６％（3,050kwh）	著しい環境側面

編集後記

「CSR 報告書 2011」をお読みいただきありがとうございます。「CSR 報告書 2010」に引き続き「CSR 報告書 2011」を発行致しました。継続的に発行することが持続可能な企業の「証」である事と認識し、今後も社会・環境活動の向上に努めてまいります。

「CSR 報告書 2011」についてのご意見、ご感想については下記にご連絡頂ければ幸いに存じます。

株式会社 富澤　本社

〒 332-0011
埼玉県川口市元郷 3-21-31
TEL.048-227-3098
FAX.048-226-2044

総務経理部●筧田 昭人
E-mail　a-toida@tomisawa.co.jp
環境事業部●岡田 省三
E-mail　s-okada@tomisawa.co.jp

株式会社 富 澤 http://www.tomisawa.co.jp/

本　社●埼玉県川口市元郷 3-21-31　TEL：048-227-3098　FAX：048-226-2044
事業所●川口　三芳　厚木　草加　蓮田　所沢